

# 相産だより



## ペーロン祭海上の部・ペーロン競漕に参加

5月26日(日)ペーロン祭の海上の部に、昨年同様、相生高校と相生産業高校の合同チームが出場しました。本校は、2年生の「地域貢献委員」が各クラス2名ずつ、3年生は生徒会中心の合計約20名が、相生高校の生徒とともに、チーム一丸となって競漕を行いました。また、教職員とPTAのチーム『ハツラツアイサン』も出場しました。下記写真(右側)には果敢に陣頭指揮する校長先生が収められています。ペーロン祭が安全に盛大に行われるために、交通整理やティピアスの相産開発商品販売に参加した生徒も多くありました。協力くださった地域の方々や先生方に感謝申し上げます。



### ～生徒感想～(抜粋)

- ・相高と相産が協力し、交流を深めチーム一丸となって競漕を行うのは、改めて青春だと感じました。ペーロンは相生の高校に来たからこそ体験できたので、相生産業に来てよかったです。
- ・ペーロン競漕を通して、他者とのコミュニケーションの大切さ、辛くてもしんどくても努力し、前進する重要さを感じました。仲間と協力し、楽しい時間を過ごせ、ゴールの達成感も味わえました。
- ・地域の大きなイベントに参加できたこと、伝統を味わうことができたのは、とても光栄なことで、最後の高校生活でこのような貴重な経験ができたことは、一生の思い出になりました。
- ・練習と違い、本番では上手くいかなかった点もあるけれど、みんなで協力して楽しく船を漕げたので、よかったです。ペーロンは一人では漕げず、複数人で力を合わせることで漕げるもので、日常生活でもみんなで協力することを大切にしたいと思います。
- ・私は相生市民なので、幼いころ何度か体験乗船させてもらっています。今回ペーロン競漕で船に乗り、みんなで声を出していると、懐かしい気持ちになりました。昔から続いている相生市の大会である『ペーロン祭』がこれからもずっと続いてほしいと改めて感じました。

## ペーロン前夜祭海上花火大会

5月25日(土)前夜祭花火大会では、色とりどりの花火が夜空を彩りました。相生ペーロン祭に、相生産業高校創立80周年記念事業実行委員会も、協賛させていただきました。時間を頂き、アナウンスもあって、とてもありがたいひとときでした。花火を見ると誰もが素直で純粋な気持ちになれる。打ち上げられてから、ほんの数秒の間に消えていく光の中に、人は過去の思い出をめぐらし、またその一瞬に新たな夢を託すのだと思います。一足早い夏の風物詩であるペーロン花火大会で、感動を共有できました。

